

実行委員



おおしま まさのぶ

大島 正伸 実行委員長

Masanobu OSHIMA

金沢大学がん進展制御研究所・教授

【プロフィール】

北海道大学獣医学部卒、1988年から中外製薬、万有製薬、メルクなどの企業研究所経験を経て、2000年より京都大学に移り、2005年から現職。この間、マウスモデルを利用した個体レベルでのがん研究に従事。2016年から夢科講習会の実行委員長。

【若手研究者への一言】

独立して研究室を主宰するようになってから15年の間、私達の研究を支えてくれたのは、多くの研究者とのつながりです。共同研究はもちろん、いろいろな状況での相談相手として、所属研究室や研究領域を越えたネットワークは、皆さんの研究者人生にかけがえのないものとなるでしょう。講習会でそのようなつながりを見つけられればと思います。



せいみや ひろゆき

清宮 啓之 実行副委員長

Hiroyuki SEIMIYA

公益財団法人がん研究会
がん化学療法センター
分子生物治療研究部・部長

【プロフィール】

埼玉県出身。1990年東大薬学部卒、1995年同大学院薬学系研究科博士課程修了。癌研、米国ニューヨーク大を経て2005年より現職。専門領域はがん分子標的創薬およびテロメア生物学。趣味は温泉・ジャズ、好きな言葉は「信頼」。

【若手研究者への一言】

これだけは誰にも負けない！という自己の強み、得意技を見つけて邁進して下さい。



うえの まさき

上野 正樹

Masaki UENO

香川大学医学部・
病理病態生体防御医学講座・
炎症病理学・教授

【プロフィール】

1985年京都大学医学部卒、1993年同大学院修了。1994年ニューヨーク州立発達障害基礎研究所（スタッテン島）へ留学。2013年より現職。専門領域は神経病理学で、血管性認知症における血液脳関門障害の役割について研究継続中である。趣味は、囲碁。

【若手研究者への一言】

興味を持ったやりがいのある研究にとことん夢中になってください。



おおいし たかお

大石 高生

Takao OHISHI

京都大学霊長類研究所
神経科学研究部門
統合脳システム分野 准教授

【プロフィール】

専門領域：神経科学
趣味：海産無脊椎動物採取・飼育、音楽鑑賞、工作

【若手研究者への一言】

どんな仕事をするときも、どんな局面に立ったときも、楽しもう。それが成果とやる気の原動力！



きよかわ えつこ
清川 悦子
Etsuko KIYOKAWA

金沢医科大学 医学部 病理学 I
教授

【プロフィール】

1993年浜松医大・医学部卒、1997年医学博士。国立感染研>ジュネーブ大>理研(和光)>JSTさきがけ>阪大微研>京大を経て、2011年より現職。専門領域は蛍光イメージングと実験病理学・細胞生物学。余暇の過ごし方：(岸本佐知子まわり)と映画。

【若手研究者への一言】

これから一緒に頑張る研究仲間を見つけて、切磋琢磨してください。ライブイメージングをやってくれる助教を募集中です！



しのはら たかし
篠原 隆司
Takashi SHINOHARA

京都大学大学院医学研究科
分子遺伝学分野・教授

【プロフィール】

1993年京都大学医学部卒、1996年医学博士。ペンシルバニア大学へ留学後、2000年より京都大学医学研究科分子生体統御学講座助手、先端領域融合医学研究機構助教授を経て、2004年より現職。専門は精子幹細胞。趣味は読書。

【若手研究者への一言】

新分野を開拓してください。



ひっぽう よしたか
筆宝 義隆
Yoshitaka HIPPO

千葉県がんセンター研究所
発がん制御研究部部长

【プロフィール】

1994年東大医学部卒、第三内科入局(肝臓グループ)。2000年東大大学院修了(医学博士)。東大先端研、コールドスプリングハーバー研究所、国立がん研究センターを経て2014年より現職。2019年より千葉大連携大学院客員教授(兼任)。専門領域は分子腫瘍学。学生時代より発がん研究に興味を持ち、現在も依然として興味が尽きません。趣味は料理。

【若手研究者への一言】

若手を取り巻く環境は年々厳しくなっているかもしれませんが、この技術講習会に参加してたくさんの横のつながりを構築したり、メンターを探し当てたりしてください。どんなに重要な遺伝子変異でも単独では発がんしません。協力的に「発がん」が達成できる同士や恩師とめぐり合うことがとても大切だと思います。



ふじた やすゆき
藤田 恭之
Yasuyuki FUJITA

北海道大学 遺伝子病制御研究所
分子腫瘍分野・教授

【プロフィール】

1990年京大医学部卒、3年間の臨床研修、半年間のアフリカ放浪を経て、1997年同大学院医学系研究科修了。Max-Delbruck Center(ベルリン)にて6年間ポスドク、MRC, LMCB, University College Londonにてグループリーダー、2010年より現職。専門領域は細胞競合。がんの超初期段階の病変を早期に診断・予防的に治療することを目指している。趣味はバドミントン・ジョギング、座右の銘は「世に生を得るは事を為すにあり」。

【若手研究者への一言】

「ヤス」あるいは「ヤスさん」と呼んで下さい。僕自身、まだまだ未熟な人間ですが、熱く語り合いたいです！



ふたくち みつる

二口 充

Mitsuru FUTAKUCHI

長崎大学大学院医歯薬総合研究科
病理学 准教授

【プロフィール】

専門領域：病理学・分子腫瘍学

趣味：バイク（大型）、鉄道模型（HO）、ラグビー（観戦）、ワイン（勉強中）

【若手研究者への一言】

忌憚ない意見を言ってくれる友人を他分野で数多くみつけるように頑張ってください。



みやかわ つよし

宮川 剛

Tsuyoshi MIYAKAWA

藤田医科大学
総合医科学研究所 教授

【プロフィール】

1993年東大文学部卒、1997年同大学院人文社会系研究科修了。博士（心理学）。理研BSI、米国NIH、バンダービルト大学、MITを経て、2003年京大・助教授。2007年より現職。専門領域は行動神経科学、精神医学。趣味はランニング。

【若手研究者への一言】

What is time? What is space? くらいの疑問からスタートしてみよう！